

うちゅうせん通信

広報係 2020年8月29日(土)発行 第16号

★2020年今後の例会予定★

毎回土曜日、14時開始

9月26日

10月17日 11月(無し) ※12月12日

1月23日 2月20日 ※3月13日

場所は仙台市天文台

(2階・学習室)

※場所:市中心部(サホセン予定)

★ 仙台市天文ボランティア会報 ★

星空 ◎:好天 △:僅かに観望 ×:不可 ●:屋内のみ(中止のものは記載していません)

実施日	観望会実施場所	参加人数	開始時刻	終了時刻	星空	投影	スタッフ数	天候	主な内容
3. 14(土)	総会	8名	15:00	17:00	-	-	-	-	2019年度活動まとめ、会計報告、2020年度に向けての体制
4. 18(土)	例会(第1回)	-	-	-	-	-	-	-	コロナウイルス緊急事態宣言による天文台休館で中止
5. 23(土)	例会(第2回)	-	-	-	-	-	-	-	コロナウイルス対策で天文台休館継続のため中止
6. 20(日)	例会(第3回)	9名	14:00	15:40	-	-	-	-	ボランティア保険証書配布、今後の観望会見込みと対応
7. 18(日)	例会(第4回)	9名	14:00	15:30	-	-	-	-	7月からのえぼし観望会予定調整、コロナ対策について
★7. 24(金)	えぼしリゾート	16名	20:20	21:00	×	有	2名	雨	今年最初の観望会は星が見られず、残念!
★8. 8(土)	アクティブリゾート宮城蔵王	30名	20:00	21:20	×	有	2名	雨	雨天で終始曇天バージョンだけの観望会。(えぼしは中止)
☆8. 9(日)	アクティブリゾート宮城蔵王	60名	20:00	21:30	△	有	2名	曇	天気が変わり翻弄された観望会。(えぼし中止)
☆8. 10(月)	アクティブリゾート宮城蔵王	65名	20:00	21:00	◎	有	2名	晴	好天で星空を楽しんでいただけの観望会
☆8. 11(日)	アクティブリゾート宮城蔵王	80名	20:00	21:10	△	有	2名	曇	天候が安定せず望遠鏡が活躍できない観望会
★8. 12(水)	アクティブリゾート宮城蔵王	60名	20:00	21:00	▲	有	2名	曇	皆さんに星を楽しんでもらえなかった残念な観望会
★8. 12(水)	えぼしリゾート	60名	19:20	20:30	▲	有	2名	曇	望遠鏡を待ち明かりに向け地上の星を見ていただいた
☆8. 13(木)	アクティブリゾート宮城蔵王	80名	20:00	21:00	◎	有	2名	晴	好天に恵まれ流星群が見られた観望会
☆8. 13(木)	えぼしリゾート	130名	19:20	20:50	◎	有	3名	晴	好天に恵まれた観望会で参加者が多く、スタッフ追加対応
★8. 14(金)	アクティブリゾート宮城蔵王	35名	20:00	20:50	×	有	2名	曇	霧に覆われ、曇天バージョンで実施
★8. 14(金)	えぼしリゾート	6名	19:20	20:10	○	有	2名	曇	霧に覆われている中、観望時間帯だけ晴れ上がった。
☆8. 15(土)	アクティブリゾート宮城蔵王	100名	20:00	21:00	○	有	2名	晴	夏の陣最終日は晴れ上がって多くの人に楽しんでもらった。
☆8. 15(土)	えぼしリゾート	78名	19:20	20:30	○	有	2名	晴	屋外での星空、屋内での星座物語、人数を分散して進めた。
★8. 22(日)	大倉ふるさとセンター	33名	19:00	20:30	×	有	3名	曇	広い会場での、曇天バージョンのフルコース
■8. 27(土)	例会(第5回)	7名	14:00	15:30	-	-	-	-	9月の観望会予定者希望確認・調整

★ 観望会のおようす - 令和2年 -

★ えぼしリゾート・観望会【2020年7月24日(金)・報告 永井】

40名の予約があったとの事でしたが、小雨模様でキャンセルが多く、20:20 9名参加での開始となりました。今月の星空でスタート、その後、今話題のネオワイズ彗星の写真を見ながらの説明をしました。それらが終わる直前に、ホテル泊の1組5名と岩沼からのお二人が到着。急遽質問コーナーをすることに・・・後からおいでの方からも質問が有りホッと一幕も(笑)
星も夜景も見えないこんな晩に参加頂いて申し訳ない気持ちで一杯ですが、お天気だけはすることも出来ません。明日も雨の予報ですので心配ですが8月になれば梅雨もあけるでしょうしあけて貰わないと困ると言うものです。

★ アクティブリゾート宮城蔵王・観望会【2020年8月8日(土)・報告 永井】

「今月の星空」説明でスタート・その後、地球儀を使って地球・月の関係などを説明し、最後に質問コーナーをしましたが、お母さんより質問が一つだけ有り答えて終わりました。
終了まで50分位だったでしょうか？ 小雨模様のお天気の中でしたが思ったよりは大勢の参加があったのは何よりでした。

★ アクティブリゾート宮城蔵王・観望会【2020年8月9日(日)・報告 永井】

くもりの予報でしたが、屋上に出てみたら雲の下に木星と土星がハッキリ・クッキリ見えるので望遠鏡を設置し、会場に戻った時点で家族連れが一杯でビックリ！ 開始時刻にもなっており、慌てて挨拶から始めました。
今木星・土星が見えていますが、曇も多く、出た時に見られるかどうかは雲次第です。一度に全員は無理なので、3回に分けて屋上に出してもらいました。残った方には会場で楽しんで頂くこととしました。1回目で外に出る方に透明フィルムをお渡ししました。望遠鏡は2台で外と室内の担当を1名づつ・・・の積りでスタートしたものの、機材のトラブルがあったり、木星が雲に隠れてしまったりで外へ行ったり中へ戻ったりと、それは大騒ぎ(笑)
その後、木星は隠れたまま、土星も雲から出たりチラッと見えたりと一進一退です。2回目・3回目とフィルムを配って時間差で屋上に並んでも貰っては見たものの、土星が見られたのはごく少数。最初空いていた天頂の空も雲が張り出し、夏の大三角も見えなくなってしまいました。室内に戻って楽しんでもらいましたが、大多数の方は部屋に戻る方が多かったのが実感でした。
室内に残った方には彗星・オーロラの映像を見てもらい質問を受ける形で進めました。

★ アクティブリゾート宮城蔵王・観望会【2020年8月10日(月)・報告 西口】

開始前は薄雲が広がり、木星は見えるものの土星は雲の中。でも徐々に見え出し、天頂はすっかり晴れてきました。
先に写真を選んでもらい、定刻でスタート。挨拶の後、植村さんの「今月の星空」説明。フィルムを配って、さっそく外に出てもらいました。まず2台の望遠鏡にそれぞれ土星と木星を入れ、たっぷりと楽しんでもらいました。土星の輪がくっきり見え、歓声が上がりました。木星はガリレオ衛星が4個と縞模様も見えました。低学年らしい女の子がのぞいてすぐ「大きい丸の右に2つ、左にも2つちっちゃいがある。線も2本ある」と言っていたのにはちょっと驚きました。小さいお子さんは見えてるんだか見えてないんだかはっきりしなかったり、片目で見るのが難しかったりすることも多いんですけどね。
夏の三角から北極星を探す方法や、流星群のことなどもお話していました。流れ星を見た人もいました。

★ アクティブリゾート宮城蔵王・観望会【2020年8月11日(火)・報告 渡辺】

日中の暑さが夜まで続き、湿気を含んだ空気が晴れたり曇ったりで安定して望遠鏡で見せられない状況でした。
開始時間30分前の19時半に館内放送があり、12階の会場には座りきれないほどのお客さんが来られました。はじめに記念の天体写真を選んでもらい待っていただきました。まずは、ホテル側から足元の注意などの話の後、望遠鏡をのぞく場合はフィルムを利用するの願いをしました。
その後、今日の星空の話をお願いいただき皆さんにフィルムを配って外(屋上)に出させていただきました。
望遠鏡に列ができましたが、天候が安定しないため、雲間にペルセウス流星群の流れ星を探すように案内をしました。
雲が邪魔をし、なかなか見れませんが途中から屋上に寝転がって空を見上げる人が増え、時折ワーツと歓声が上がって流れ星を見たと盛り上がりしていました。望遠鏡1台で木星、土星を観ていただきました。

★ 観望会のように — 令和元年 —

★ アクティブリゾート宮城蔵王・観望会 【2020年8月12日(水)・報告:永井】

望遠鏡を設置して会場に戻ったら満席のお客様で椅子が足りず、立っている家族も・・・挨拶の後、「今日の星空」でスタート。その後、雲が多く木星・土星は見えたり見えなかったりの連続になりそうな事・望遠鏡が駄目な時は、昨日今日がペルセウス座流星群のピークですから、雲間に流星探しをして下さい。そして、コロナウイルス感染防止のための透明フィルムの使い方と、ご協力方をお願いし、屋上に出てもらいました。

2台の望遠鏡に列ができましたが、木星・土星はほとんど雲の中で、見られるのはほんの一寸といった状況でした。

参加された皆様も、望遠鏡での観望は無理と判断された様で、流星を見るべく家族で寝転がる人、諦めてお帰りになるのどちらかに分かれました。最後まで屋上に残り、どうしても望遠鏡で見たいと言って残っていた少年に最後に見せることが出来たとの事でした。屋上では最後になって流星が何個か確認出来たそうですので何よりだったと思います。屋上で何人かの方に「中に戻って星の話をしませんか？」と誘って会場に戻りました。遅番の夕食を済ませたご家族が何組か遅れて参加され、全部で20名位だったでしょうか。天文漫談でしばし楽しんでもらいました。

★ えぼしリゾート・観望会 【2020年8月12日(水)・報告:渡辺】

ゴンドラ山頂駅での準備中、にわか雨のため望遠鏡は室内で待機していました。皆さんが集まった頃、自己紹介の後、観望時の注意とコロナ対策の説明。晴れたら見える星空の説明を10分ほど行い、外に出て晴れ間を待ちました。低くたれ込めた雲とその上にも雲があり、とても難しい状況でしたので、屈折望遠鏡は仙台方向の夜景に向けて希望する方に見てもらいました。その際にコロナ対策用のフィルムを望遠鏡で覗くタイミングでお渡ししました。外は風が強くて雲の動きも早いので、時々合間に星を見つけて、「見えた」と声が上がっていました。木星や土星も数分間見えたがすぐの隠れる状況で望遠鏡を向けることはありませんでした。それでも、草原に寝転がって流星を待った方から、「流れた～」との声も。また、室内では近藤さんが星座物語「オリオンとさそり」を子供さん向けに聞いてもらいました。20:20には照明が点灯しゴンドラで下山し終了しました。

★ えぼしリゾート・観望会 【2020年8月13日(木)・報告:永井】

「今日の星空」に続き望遠鏡を見る時の注意事項と感染防止のフィルムシートの使い方とご協力をお願いし、全員外へ出て貰いましたがまだゴンドラが動いているため、ライトは付いたままですから確認出来るのは木星・土星の他は夏の大三角がcaろうじて見える状態です。そうこうしている間にライトが消え真っ暗に、目が慣れるのにつれ、一杯の星が見え出し、天の川もハッキリ見えだしました。2台の望遠鏡にかなりの方が並びましたが、外に出る時ペルセウス流星群のレクチャーの効果で、大勢の方が草原に寝転がり、流星を待ちます。あちこちから流星を見た感動の声があがります。私もかなり明るいのを3個確認出来ました。去年は星の説明があったが、今夜は無いんですか？とのリクエストも...去年来たときは何も見られなかったから、リベンジで今日来ました！と言う方等。木星を入れた反射望遠鏡と、土星を屈折望遠鏡で、皆さんに見てもらいました。一名は移動しながら星の説明をしていました。ライトが点灯し終了となり皆さん名残惜しそうでは有りましたが、満足度はかなり高かった様で何人もの方からお礼の言葉が聞かれました。

★ アクティブリゾート宮城蔵王・観望会 【2020年8月13日(木)・報告:大石】

7時45分ごろから、参加者が集まり始め、入場の際、各家庭に資料1枚、写真は1人1枚選んでもらいました。8時になり、「今日の星空」は夏の星座と木星土星だけの簡単な説明にしました。外へ出るとき注意と望遠鏡を見るとき注意をして外に出てもらいました。屋上では、夏の星座 天の川 木星や土星などを説明して、望遠鏡で見てもらいました。長い列ができ、ほぼその対応で時間が過ぎていきました。屋上に寝転んで流星を見ている家族や、望遠鏡に並ぶ家族など様々でした。天の川も目が慣れてくると、はっきりと見えたいました。流れ星が現れると大きな歓声が上がっていました。ようやく望遠鏡の列がなくなり、近くにいた参加者と星の話をしていたら、時刻は9時20分になり、ホテルの方から終了の掛け声がありました。

★ えぼしリゾート・観望会 【2020年8月14日(金)・報告:永井】

霧の中のタイムマシン状態のゴンドラで、もちろん山頂に着いても霧の中・・・今月の星空を七夕物語をし終わったら・・・部分的ですが晴れました！雲の晴れ間から見えるさそり座、北斗七星、夏の大三角などを説明しているうちに、カシオペア、しばらくして木星も！天の川も確認できました。木星が出るまで双眼鏡で、天の川をみてもらいましたよ。雲は天頂付近をウロウロしていたので、雲と天の川の違ひもみただけでした。そして、そして・・・流星も観た方もいました！観望時間中だけ霧が晴れ終了時にまた霧に覆われた神がかり的な観望会でした。

★ アクティブリゾート宮城蔵王・観望会 【2020年8月14日(金)・報告:渡辺】

ホテル周辺は終始霧の中で、完全に曇天バージョンでした。初めに写真を選んでいただき、あいさつの後今日見えたはずの星空の説明、続いて星座物語「オリオンとさそり」、その後、サブタイトルで「木星、土星を楽しもう」となっているので太陽系の8惑星のスライドを見ていただきました。お客様がお子様連れのご家族が多かったので、最後に星座のお話「七夕物語」の二本立てとしました。最後に質問を受け付けましたが、無かったのでお開きになりました。お帰りの際に女性グループの方から、スーパームーンについての質問があったので個別にお答えしました。天候が悪く星が見えない中でどんな感じのかな？という感じで徐々に集まってくる状況でしたので、短時間で楽しんでもらえる内容とし20:50に終了しました。

◆ 編集後記 ◆

◆ 今年は、新型コロナウイルスの緊急事態宣言が年度はじめに発出され、活動自粛が余儀なくされました。学校も始まらず、天文台など公共の施設も休館となるなど、例会、観望会共に実施できず長い冬が続きました。季節は夏を迎え、巷ではGo.Toトラベルキャンペーンが話題となる中、宮城蔵王での観望会がやっと行われました。おかげで長く沈黙していた「うちゅうせん通信」を発行することができました。今年度はあと一回しか発行できないかな？。皆さん記事の提供をおねがいします。(辺)